

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	016508	事務事業名	議会運営事業			
担当部・課名	議会事務局	評価者(課長)	井上達也	評価責任者(部長)	藤田真治	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	周南市議会の活動状況	事業の目的(意図)	議会を活性化するとともに、その活動状況を広く市内外に情報提供することができる。 行政視察受入拡充事務を実施することで、全国の議会が本市へ来られることにより、本市のPRにつながることに、経済効果が期待できる。
事業の内容(手段)	本会議・委員会運営事務、議会だより(音訳・点訳版含む)の作成・配布。会議録作成、会議録検索システム運用、CATV・インターネットによる議会中継及び録画番組の制作、行政視察受入拡充事務等		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
					目標値	実績値	達成度(%)
行政視察受入件数		行政視察の受け入れを推進することで、本市のPRや経済効果が期待できる。	件	目標値	65.0	65.0	80.0
				実績値	49.0	79.0	
				達成度(%)	75.4%	121.5%	

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	18,034	17,580	17,853	17,221
うち一財		千円	18,032	17,578	17,852	17,220	22,240
(決算額)	直接事業費	千円	14,645	14,969		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円	14,645	14,969			
	正職員人件費	千円	67,408	62,628			議会へのタブレット導入が想定されるため
	人工数	人	9.20	8.50	8.50		
	支出コスト	千円	決) 82,053	決) 77,597			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	行政視察受入拡充事務を積極的に進めるため、平成25年度から全国の市議会に対し、Eメールで視察受入実績を伸ばしている。平成28年度は改選等により視察対応が難しく、件数も減少したが、29年度はまた大幅に伸ばすことができた。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 周南市の知名度を向上させるため、視察案内に毎年工夫を凝らし、発信することが必要である。また、多種多様な視察項目があることも、視察に来ていただけることにつながるため、他課の協力が不可欠である。
	評価	A	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	新駅ビルや新庁舎の建設など、本市の事業をEメールやHPで積極的なPRに努める。また行政視察に来られた際にも、他の委員会や会派に行政視察に来ていただけるよう、おもてなしの心をもって対応していく。	評価責任者コメント	議会活動の活性化は不可欠であり、引き続き議会改革につながることを意識しながら業務を進める。また、本市の特色ある事業を積極的に情報発信し、本市のPRや経済効果に資する事業としていく。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考
交際費の削減など所要経費を精査し、最少値での対応を図っている。	

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	本会議に関すること	定例会、臨時会、全員協議会等の会議を円滑に行うこと	定例会、臨時会、全員協議会等の運営を執り行う事務	4,918	2.90		
				否			
②	議会運営委員会に関すること	議会運営委員会の会議を円滑に行うこと	議会の運営、議長の諮問、会議規則、委員会条例等に関するものを協議する委員会等、その運営をつかさどる事務	2,042	0.60		
				否			
③	常任委員会に関すること	各常任委員会の会議を円滑に行うこと	議案を専門的かつ詳細に審査するため、個別に委員会を設け、その運営をつかさどる事務	2,050	1.90		
				否			
④	特別委員会に関すること	各特別委員会の会議を円滑に行うこと	必要に応じて特定の事案を審査するため、本会議の議決により臨時に設置される委員会等、その運営をつかさどる事務	2,057	0.40		
				否			
⑤	請願及び陳情に関すること	市民から出された市政に対する意見、要望等の可否を議会として判断すること	市民から出された市政に対する意見、要望等の可否の判断をするための事務	971	0.20		
				否			

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
⑥	議員報酬、費用弁償に関する こと	議員に対する報酬、旅費を期 日までに正確に支払うこと	議員の報酬、費用弁償の支払事務	116	否	0.40	
⑦	職員の給与並びに予算決算に 関すること	職員の給与を期日までに正確 に支払うこと及び議会事務局 の予算決算を行うこと	職員の給与及び議会事務局内の予算決 算の事務	116	否	0.40	
⑧	議長、副議長の秘書に関する こと	市議会代表としての公務の円 滑な執行を行うこと	市議会の代表として、各種行事に参加す る際の調整を行う事務	1,350	否	0.80	
⑨	各種調査に関すること	議会活動のため、執行部に調 査を依頼すること	市政に関する各種調査を執行部に依頼 し、議員に示す事務	116	否	0.30	
⑩	議員研修その他事務に関する こと	さらなる議員の資質向上と周南 市を全国にアピールすること	諸問題解決のための研修会の開催と周 南市のアピール及び経済効果を生むた めの補助事務	1,233	否	0.60	

平成30年度(平成29年度事業分)周南市事務事業評価シート

事務事業コード	016511	事務事業名	議会活動及び政治活動事業費			
担当部・課名	議会事務局	評価者(課長)	井上達也	評価責任者(部長)	藤田真治	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	議員	事業の目的(意図)	議会活動及び政治活動として、議員の調査研究に資するための事業である。また、関係団体に加盟し、情報収集・調査研究を行い、会派及び議員個人の能力向上を図る。
事業の内容(手段)	政務活動費の交付、議会運営委員会・各常任委員会・各特別委員会の行政視察、加盟団体負担金、会議等出席者旅費及び負担金		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	28年度	29年度	30年度
					目標値	実績値	達成度(%)
政策立案・提言・機関意思決定件数		議員提出議案や委員会提出議案など、条例制定や意見書・決議の提出により、議会活性化が期待できる。	件	目標値	17.0	17.0	17.0
				実績値	10.0	11.0	
				達成度(%)	58.8%	64.7%	

事業費	項目	単位	28年度	29年度	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	24,550	23,879	22,817	23,083
うち一財		千円	24,550	22,309	21,240	21,589	23,879
(決算額)	直接事業費	千円	14,926	18,262		対30年度増減理由	対31年度増減理由
	うち一財	千円	14,926	16,938		議員1名減のため	補選により議員数が定数に戻るため
	正職員人件費	千円	5,862	11,052			
	人工数	人	0.80	1.50	1.50		
	支出コスト	千円	決) 20,788	決) 29,314			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	議員の議案審議や調査、政策立案能力等の向上を図り、議会の活性化を進めるための調査研究活動を進めている。先進事例の調査や研修への参加、文献による研究などにより、議会からの提言や監視機能の向上、政策実現等につながっている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 本市の直面する課題について、調査・研究を進めているが、さらに政策立案・提言を行い、議会の活性化を進める必要がある。また、事務局の法制等の知識も必要である。
	評価	B A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	議員への情報提供等行ったものの、最終的に議員提案等には至らなかった事案があるため。ただし、議員提案に近づいたものもあり、さらに議員提案ではないものの市長提出議案に修正動議が提出されるなど、事業の効果はあると思われる。
	事務事業の方向性	引き続き事例調査や研究を進めていく。また、さらに効率性や透明性を確保し、議会の活性化に努めていく。	評価責任者コメント	議員としての資質向上に資する事業であり、議会全体の活性化にもつながっている。政務活動費では領収書等のホームページでの公開に併せ、議長において原本の保管も行うこととしたが、さらに市民に対し説明責任が果たせるよう透明性の確保に努める必要がある。

【改善】 Action

平成31年度当初予算等での改善結果(平成31年度当初予算への反映など)	備考
議員補欠選挙があり、議員数が定員どおりの30人となる中、所要経費を精査し、最少限での対応を図った。	

【事務事業を構成する細事業(H29年度事業分)】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	政務活動費に関すること	議員の調査研究活動のための経費を交付し、その用途の確認を行うこと	政務活動費の交付、請求、収支報告書の確認事務	7,463 否	0.30		
②	委員会行政視察に関すること	各委員会での行政視察の成果を委員会での審査・調査に反映させ、住民に還元すること	各委員会での行政視察のための視察内容や日程の調整に関する事務	6,870 否	0.40		
③	会派行政視察に関すること	各会派での行政視察の成果を本会議・委員会での審査・審査に反映させ、住民に還元すること	各会派での行政視察のための視察内容や日程の調整に関する事務	0 否	0.30		
④	加盟団体に関する会議に関すること	各市議会共通の諸課題解決のために各加盟団体と協議を行うこと	全国各地で開催される加盟団体の会議に出席するための随行業務	3,929 否	0.50		